

## 新たな雇用対策について 製造業・サービス業等の取組関連（抜粋版）

平成21年1月  
製造産業局  
素形材産業室

### 【雇用吸収力のある製造業等の魅力向上・周知による労働移動促進】

不況期でも人材不足の企業も多く存在する。雇用吸収力のある製造業やサービス業等（ものづくり、IT、サービス等）において、求人ニーズやキャリアパスの魅力等を発信し、職を失った労働者の製造業等への就職を促すため、以下の2事業を実施する。

#### ① 「地域の雇用を支えるものづくり・サービス優良人材育成企業」選定事業

- ・ 若者の大企業指向が高まる中、中小企業は必要とする若手人材の確保に困難を抱えているが、不況期は人材確保のチャンスともなる。
- ・ 製造業やサービス業等の分野において、「地域の雇用を支えるものづくり・サービス優良人材育成企業紹介事業」と称して、人材育成に優れる企業をリストアップした“企業概要集”を作成し、ジョブカフェ等休職者へのリーチに優れる機関や工業高校・高専等に配布する。（【別紙1】関係）

#### ～ 地域の雇用を支えるものづくり・サービス優良人材育成企業の構成イメージ ～

第1章 経済産業大臣、農林水産大臣、中小企業代表者（3名）、若手社員業界代表者（3名）との意見交換概要
第2章 躍動感溢れる業種のイメージ紹介と企業紹介 例）鋳造業について、業の内容と働き方を見開き1ページで紹介した後に、鋳造企業を〇〇社紹介。
第3章 地域の雇用を支えるものづくり・サービス優良人材育成企業以外で、全国の問い合わせ先となる全国工業団体（ex, 川口鋳物組合、中越鋳物組合等）の連絡先を紹介。
第4章 従業員インタビュー

#### ② オープンファクトリー事業

- ・ 近隣の地域の方、学生等を対象としてものづくり、IT、サービス等の製造業やサービス業等の工場見学会を開催することにより、これら産業に対する一般の方々、なかんずく優秀な若手人材の理解を深め、優秀な若手人材等の確保の一助とする。その際、優秀なオープンファクトリー事例は、マスコミ等で宣伝する他、各種のイベント開催により一般へ周知する。（【別紙2】関係）
- ・ また、既に企業が独自で実施している工場見学会についても、オープンファクトリー事業の一環として広く一般にアピールするとともに、「ものづくり発見ツアー（仮称）」と称して、地域に存在する産地や工場等へのツアーを開催する。